

【防災】

機能の具体化にあたっての基本的な考え方

水害対策のクライテリア

- 浸水時の「確実な機能発揮」をふまえ、電気室、サーバー室のほか、災害対策本部（関連諸室含）、首脳部執務室等は中層階以上とする。
- 日常の執務、窓口は災害対応業務を想定し高潮浸水高（T.P.+約5.7m≒A.P.+約6.8m）より上層に配置する。
- 地下は、浸水時の排水困難・復旧性等をふまえ、極力設けない方向で検討を進める。
- 文化センターの避難所機能は、同様に浸水時の確実な使用を踏まえ、高潮浸水高より上層に設置する。
- 気候変動に備えた対策は、止水板などで段階的に対応することを検討する。

フェーズフリーな庁舎

- 各ゾーンの考え方と通常時、災害時の活用例をあらかじめ想定し、建築計画に反映する。

機能のイメージ

庁舎（執務室等）

- ・災害対策本部及び災害時対応業務へ迅速な機能転換が可能な配置、設え
- ・業務が長期にわたる可能性を考慮し、休憩・仮眠等に転用できる空間

通常時	災害時
会議等	対策本部関係室、各関連本部（集中配置）
執務、休憩室	各関連本部、休憩、仮眠など
ロビー（滞留空間、イベント、臨時窓口、期日前選挙など）	一時待機スペース
屋内駐車場	関係機関車両待機等

庁舎（交流空間）

- ・臨時窓口や応急活動等、中～大規模なスペース
- ・区民対応と災害時業務の場所確保とすみ分け考慮。
- ・区民が使い慣れた場所として区民対応（臨時窓口、一時待機など）を想定

通常時	災害時
区民交流スペース（フリースペース、広場等）	臨時窓口、一時待機スペース



浸水レベルを考慮した庁舎
（出典：志木市HP）

文化センター（貸室等）

- ・避難所として一時滞在に必要な機能転換

通常時	災害時
ホール	避難場所
貸室	要配慮者（障害者、高齢者、妊婦等）対応など

屋外空間

- ・天候を考慮し、屋根、ピロティなど活動しやすい場所

通常時	災害時
屋外スペース（広場等）	災害活動支援全般、マンホールトイレ、かまどベンチ
屋外駐車場	関係機関車両待機、キッチンカー

【交流・協働】

機能の具体化にあたっての基本的な考え方

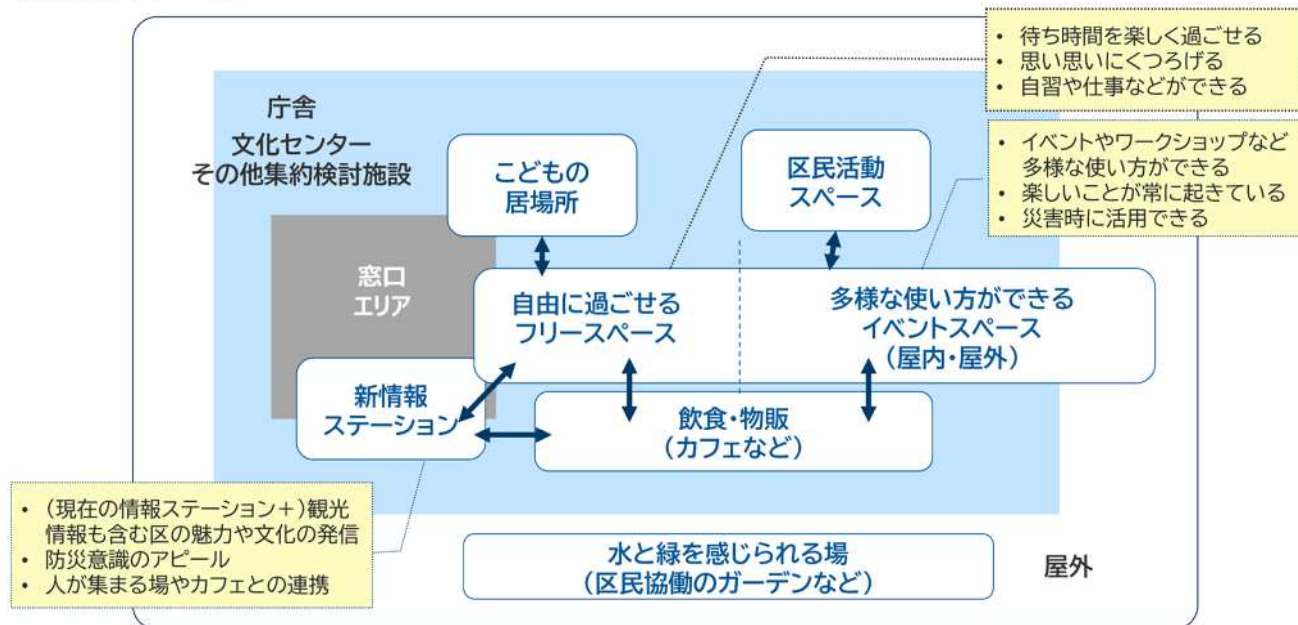
交流空間

- 区民、行政、区内事業者、地域団体等が活動、交流し、日常的に賑わいが生まれる仕組みを想定し、その実現のための空間をつくる
- 多様な区民が気軽に立ち寄り、第三の居場所として自由に過ごせる空間をつくる
- 区民や区内事業者等がチャレンジできる場をつくる

情報発信

- 区民が情報に触れやすい場所及び方法で、区民が求める情報を発信する(区の魅力、文化・歴史、区民活動、区の政策・事業や議会など)

機能のイメージ



屋内イベントスペース
(出典：中野区HP)

【性能(環境)】

機能の具体化にあたっての基本的な考え方

省エネ性能の高い庁舎 ・再生可能エネルギーの積極的活用	「みどりの中の都市」を体現する 庁舎の緑地環境	区民の親しむ場所への木材利用推進
■ 整備タイミングにおける最先端の取組を積極的に推進、そのために必要な機能の導入を図る	■ 持続可能なみどりの環境を形成する ・メンテナンスが容易で無理がなく、柔軟な対応が可能な環境をつくる ・周辺のみどりと連動した、みどりのネットワークを構築する ・区民をはじめ多様な主体により、みどりを維持する	■ 区の木文化を発信するとともに、あたたかみのある空間を創出する ・メンテナンス面に配慮した、メリハリのある木質化を進める ・木に親しむことのできる区民の体験機会を提供する

機能のイメージ

庁舎	建物等の環境性能	● 新たな時代の区庁舎としてふさわしい高い環境性能を持つ建物を整備するとともに、環境に関する先進的な施策を積極的に取り入れる。 ● 環境性能や施策の内容については、基本計画策定時点、設計時点においてアップデートを行う。
	木材利用	● 「江東区公共建築物等における木材利用推進方針」を踏まえた木材利用を行う。 ● 区民の利用の多い場所などを中心とした、メリハリのある木質化を進めるとともに、メンテナンス面にも配慮する。 ● 木の歴史のあるまちであることを積極的に発信していくほか、木に親しむことのできる区民の体験機会を提供する。
街区・周辺	緑化	● 「みどりの中の都市(City In the Green)」を目指し、施設及び敷地内において十分な緑化を行う。 ● 中長期的な視点から、メンテナンス性等も含め、持続しやすい緑化を目指す。 ● 現庁舎におけるナチュラルスティックガーデンの取組等を踏まえ、区民参加型の緑化に関する取組を推進する。
広域	水と緑のネットワーク	● 広域的な視点から水と緑のネットワークの構築をめざす。 ● 区民が過ごしやすい、歩きやすい空間を整備するとともに、将来的には、まちづくりを通じて、横十間川等の水辺空間、緑地、オープンスペース等との連携を図る。



エントランスでの木材利用
(出典：長門市HP)

【性能(セキュリティ)】

機能の具体化にあたっての基本的な考え方

適切なセキュリティ区分の設定

- 行政情報や個人情報保護、防犯上の観点など、様々な視点から庁舎に必要となるセキュリティを確保する
- 区民に寄り添うやさしさのある庁舎としてバランスの取れたセキュリティのあり方に配慮する
- 来庁者の立ち入り可能な場所を明確にする
- 業務の性質や扱う情報に応じて、各職員の立ち入り可能な場所を明確にする
- 段階的にセキュリティレベルを設定、適切なゾーニングを行う

休日・夜間のセキュリティ確保

- 休日・夜間等の無人エリアと有人エリアのセキュリティ区分を適切に行う
- 休日・夜間等の交流・協働スペース等での区民活動における安全確保に配慮する



市民へのホール開放
(出典：春日部市HP)

機能のイメージ

